株主メモ

事 業 年 度 毎年10月1日から翌年9月30日まで

定 時 株 主 総 会 毎年12月

基 準 日 定時株主総会・期末配当:毎年9月30日

中間配当: 毎年3月31日

株 主 名 簿 管 理 人 東京都港区芝三丁目33番1号

中央三井信託銀行株式会社

郵 便 物 送 付 先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号

中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

(電 話 照 会 先) TEL 0120-78-2031(フリーダイヤル)

取次事務は中央三井信託銀行株式会社の本店及び全国各支店並びに 日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

公 告 方 法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由に

よって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

http://www.cmc.co.jp/

●住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主様は、特別口座の 口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

●未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 シイエム・シイ

本 社 〒460-0021 名古屋市中区平和一丁目1番19号 TEL (052)322-3351 FAX (052)322-9548

株主通信

第49期 中間報告書

2009.10.1-2010.3.31

株式会社 シイエム・シイ

真のマーケティング・カンパニーとして社会に感動を提供する



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、

ますますご清栄のこととお慶び申しあげます。

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申しあげます。

さて、ここに当社グループ第49期第2四半期累計期間(2009年10月1日 から2010年3月31日まで)の事業の概況についてご報告させていただきます。 株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご指導を賜ります ようお願い申しあげます。



代表取締役社長 龍山真澄



【事業の概況】

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、 生産や輸出など一部の指標に持ち直しの動きが見られた システムの提供など、主要なお取引先から新規開拓先に ものの、企業の抱える設備・雇用の過剰問題やデフレ傾 いたるまで受注拡大に取り組んでまいりました。 向による収益力の低下が続くなど、依然として厳しい状 況で推移いたしました。

マーケティング・カンパニー | をめざし、主力である取 510百万円(前年同期間比52.7%減)、四半期純利益 扱説明書や修理書の企画・編集・制作を行うカスタマー 232 百万円(前年同期間比 63.4% 減)となりました。 サポート・マーケティングをベースに、新型車発売準備 ました。

また、システム開発事業においては、システムの企画・ 開発等に関わるコンサルティングからソリューションのました。

提供、更には地方自治体向け公共システムや物流・流通

この結果、第2四半期連結累計期間の経営成績は、 売上高 5.345 百万円(前年同期間比 23.0% 減)、営業 このような経済環境のもと、当社グループは、「真の 利益 484 百万円(前年同期間比 55.1% 減)、経常利益

前第2四半期連結累計期間は、主力のカスタマーサ 関連ビジネスや各種教育分野の拡大に取り組んでまいり ポート・マーケティング分野において取扱説明書や修理 書などが過去最高水準で推移したものの、当第2四半 期連結累計期間は、その反動等もあり上記の結果となり

【経営ビジョンとCMC Way】

当社グループは、「真のマーケティング・カンパニーとして社会に感動を提供する | を 経営ビジョンに掲げ、お取引先の抱えるマーケティングの課題を解決する強力なパートナー企業をめざしてまい ります。また、人権を尊重し、関係法令や国際ルールを遵守するとともに、社会的良識を持って事業活動を展 開してまいります。

CMC Way とは、シイエム・シイが創業以来大切にしてきた価値観のことです。 ここには、創業の精神やお客さま企業への約束、そして社会に対する責任が記されています。 私たちはこの価値観を永く将来にわたって継承していきたいと考えています。



財務ハイライト(連結)

(単位:百万円)

	第47期(中間期)	第47期(通期)	第48期(中間期)	第48期(通期)	第49期(中間期)
売上高	6,287	13,043	6,942	12,513	5,345
経常利益	597	1,360	1,079	1,536	510
当期純利益	345	785	634	897	232
純資産額/総資産額	5,736 / 8,125	6,163 / 8,932	7,185 / 9,946	7,453 / 9,908	7,599 / 9,645

1株当たり純資産額(注)	2,877円45銭	3,091円70銭	3,202円78銭	3,321円91銭	3,387円27銭
1株当たり当期純利益(注)	173円48銭	394円13銭	294円36銭	407円84銭	103円60銭

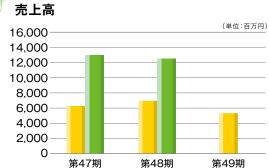
(注)当社は2008年4月2日付で株式1株につき10株の分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を表記しております。 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

POINT

自己資本比率は、78.8%で前期末比3.6ポイント上昇し、1株当たり純資産額は3.387円27銭となり、前期末 比65円36銭の増加となりました。

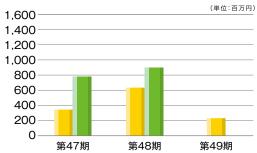
当期純利益は、232百万円で前年同期間比402百万円の減少となり、1株当たり当期純利益は、103円60銭 で前年同期間比190円76銭の減少となりました。

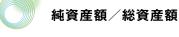
売上高 16,000 14,000 12,000 10.000



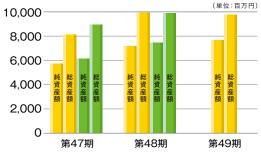
中間期 通期 経常利益 (単位:百万円) 1,600 1,400 1,200 1,000 800 600 400 200

当期純利益





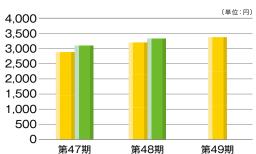
第47期



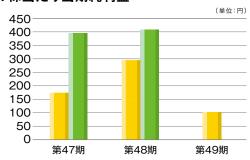
第48期

第49期

1株当たり純資産額



1株当たり当期純利益



マーケティング事業

売上高4,586百万円 営業利益449百万円

業務標準化、商品教育、販売教育等を行うインターナル・マーケティングは669百万円(前年同期間比20.9%減)、販売促進、広告宣伝・広報、ブランド構築等を行うエクスターナル・マーケティングは420百万円(前年同期間比46.9%減)となり、お取引先企業の予算削減の影響等を受けた結果となりました。取扱説明書や修理書の企画・編集・制作を行うカスタマーサポート・マーケティングは、前年同期間が計画外物件の受注や追加受注等の増加により好調であったことに対し、当第2四半期連結累計期間は、その反動等もあり2,635百万円(前年同期間比31.4%減)にとどまりました。

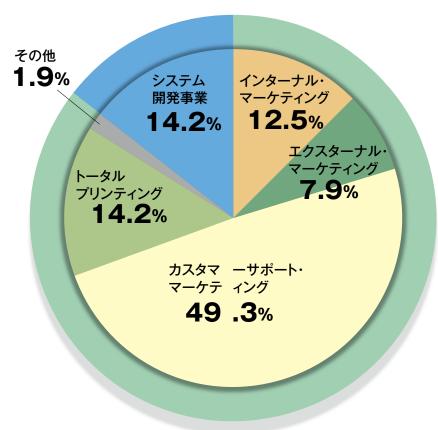
一方、取扱説明書等の印刷を行うトータルプリンティングは761百万円(前年同期間比65.9% 増)と好調に推移し、コンビニエンス店舗売上を主とするその他についても99百万円(前年同期間比7.7% 増)となりました。これらの結果、マーケティング事業の売上高は4,586百万円(前年同期間比24.0% 減)、営業利益は449百万円(前年同期間比57.6% 減)となりました。

システム開発事業

売上高 758百万円 営業利益 30百万円

ソフトウエア受託開発を主力とするシステム開発事業は、主要なお取引先からの受注回復が進んでおらず売上高は758百万円(前年同期間比16.6% 減)となりました。しかしながら、経費等の削減により、営業利益は30百万円(前年同期間比123.3% 増)となりました。

[事業別 売上高比率]



連結業績売上高:5,345営業利益:484経常利益:510

(単位: 百万円) 四半期純利益: 232 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示 しております。

事業分類

インターナル・マーケティング

お取引先のマーケティング活動を促進するために、 お取引先の従業員等に対して実施する業務標準化や、 商品教育・販売教育・技術教育などの企画・運営

- エクスターナル・マーケティング お取引先の製品を消費者へ訴求する販売促進や広告宣伝、 広報などの企画・運営
- カスタマーサポート・マーケティング お取引先の製品やサービスを購入した顧客向けの取扱説明書や 製品の修理などを行うスタッフ向けの修理書等の企画・編集・制作
- ▶ータルプリンティング取扱説明書や修理書等の印刷・製本
- その他コンビニエンス店舗経営など
- システム開発事業

システムの企画・開発等に関わるコンサルティングから ソリューションの提供、地方自治体向け公共システムや物流・流通システムの提供など

連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

区分	当第2四半期末 (2010年3月31日現在)	前期末 (2009年9月30日現在)	
資産の部			
流動資産	6,098	6,263	
固定資産	3,546	3,644	
有形固定資産	2,759	2,848	
無形固定資産	65	85	
投資その他の資産	721	710	
資産合計	9,645	9,908	
負債の部			
流動負債	1,590	1,950	
固定負債	454	504	
負債合計	2,045	2,454	
純資産の部			
株主資本	7,571	7,429	
資本金	529	529	
資本剰余金	443	443	
利益剰余金	6,598	6,456	
評価・換算差額等	27	23	
その他有価証券評価差額金	27	23	
純資産合計	7,599	7,453	
負債純資産合計	9,645	9,908	

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

区分	当第2四半期 自 2009年10月1日 至 2010年3月31日	前第2四半期 自 2008年10月1日 至 2009年3月31日
売上高	5,345	6,942
売上原価	3,824	4,803
売上総利益	1,520	2,138
販売費及び一般管理費	1,036	1,061
営業利益	484	1,077
営業外収益	27	28
営業外費用	1	26
経常利益	510	1,079
特別利益	59	62
特別損失	52	22
税金等調整前四半期(中間)純利益	517	1,118
法人税、住民税及び事業税	159	449
法人税等調整額	124	34
法人税等合計	284	483
四半期純利益	232	634

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

7

連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

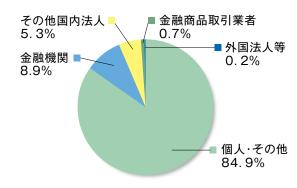
区分	当第2四半期 自 2009年10月1日 至 2010年3月31日	前第2四半期 自 2008年10月1日 至 2009年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	51	973
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	△89	382
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△170	1,354
現金及び現金同等物の期首残高	3,479	1,688
現金及び現金同等物の四半期末(中間期末)残高	3,308	3,042

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

株式の状況

発行可能株式総数7,970,000株発行済株式の総数2,243,600株株主数991名

株式の分布状況



大株主

	持株数(株)	持株比率(%
佐々香予子	471,000	20.99
林 幹治	287,110	12.80
シイエム・シイ従業員持株会	274,380	12.23
林 史子	110,000	4.90
トヨタ自動車株式会社	100,000	4.46
株式会社三菱東京 UFJ 銀行	60,000	2.67
株式会社三井住友銀行	40,000	1.78
鷲尾 美里	36,600	1.63
龍山 真澄	30,500	1.36
第一生命保険相互会社	30,000	1.34
佐々 優	30,000	1.34

※第一生命保険相互会社は、2010年4月1日に 第一生命保険株式会社に商号変更されております。

会社概要

商		号	株式会社シイエム・シイ
英	訳	名	CMC CORPORATION

本社所在地 〒460-0021

名古屋市中区平和一丁目1番19号

TEL(052)322-3351 FAX(052)322-9548

設 立 1962年5月

資 本 金 5億2,977万円

従 業 員 連結551名 単体436名(2010年3月31日現在)

事業所 マーケティング本部プリンティング

プロダクション部(名古屋市中川区)

営業本部第1·第2技術情報企画部(愛知県日進市)

東京本部(東京都中央区)

大阪営業所(大阪市西区)

シンガポール支店

上場市場 JASDAQ市場(証券コード:2185)

役員

取締役会長	林	幹治		
代表取締役社長	龍山	真澄		
取締役執行役員副社長	関	誠		
取締役専務執行役員	佐々	幸恭		
取締役常務執行役員	小林	淑記		
取締役執行役員	成田	克己		
常務執行役員	棚橋	幸太郎		
常務執行役員	田島	龍司		
執行役員	近藤	幸康		
執行役員	窪田	宏		
執行役員	辻本	仁		
常勤監査役	深見	裕康		
監査役	杉山	武男		
監査役	後藤	武夫		
※監査役 深見裕康、後藤武夫の両氏は、社外監査役であります。				

シイエム・シイグループ

株式会社 CMC Solutions(名古屋市中区) CMC PRODUCTIONS USA INC(米国) 広州国超森茂森信息科技有限公司(中国) 大地新模式電脳制作有限公司(中国)